

岡山支部共催セミナー 「地域・在宅高齢者の『食』に寄りそう」 開催報告

岡山支部 澤田弘一

岡山支部は、共催として「岡山県委託事業 要介護高齢者の低栄養を防ぐための医師・歯科医師・管理栄養士による口腔栄養関連サービスの推進公開セミナー 地域・在宅高齢者の『食』に寄りそう」を、2017年9月3日(日)真庭市(岡山県北部)の湯原ふれあいセンターにおいて開催いたしました。参加者は44名でした。内容は、午前に「食べる楽しみを支える在宅医療」中村幸伸先生(訪問診療専門開業内科医・岡山県)、「最後まで地域で食べるための食支援」高橋賢晃先生(日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科)、「元気で暮らすために食事を見直してみましよう！」水島美保先生(在宅栄養管理ステーションもぐもぐ大阪管理栄養士)の講演がありました。これらの内容を受けて、午後からは、高橋先生がコーディネーターを務め、坂本八千代先生(くらしき作陽大学食文化学部栄養学科管理栄養士)、村田尚道先生(岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター)、中村先生、水島先生がファシリテーターとなり、摂食嚥下困難者に対する食支援の方法について多職種でグループワークを行いました。



ワークショップでの集合写真